

被推薦者氏名		学籍番号		【ルーブリックは、学生に見せて、この項目で評価されることを伝えて頂きますようお願いいたします。】			
認定活動名称		推薦者(教職員)		所属:		氏名:	Ⓔ

到達目標	区分	小区分	通し番号	大項目	対応到達目標	配点	A(3点)		B(2点)		E(1点)	F(0点)	点数				
							A(5点)	B(4点)	C(3点)	D(2点)	C(1点)	E(0点)					
1) 地域で生じている問題について理解し、解決のための地域の取り組みに自主的かつ継続的に仲間と協力し参加することができる。またその活動に意義を見出すことができる。 2) 取り組みに係る様々な主体とコミュニケーションを円滑にとることができ、自らの担当内容について責任をもって成し遂げることができる。そのためのPDCAサイクル、報告・連絡・相談を滞りなく実施することができる。	「学ぶ」		1	合計10単位の整合性がとれている		3	十分整合性がとれている		整合性がとれている		整合性が不十分	整合性がない					
			2	自由選択の「地域関連科目」が活動(「動く」)と関連している		3	十分関連している		関連している		関連が不十分	関連が無い					
			3	自由選択の「地域関連科目」の本来の意義や目的が理解できる		3	十分理解している		理解している		理解が不十分	理解が無い					
			4	自分にとっての「関連科目」の意義が整理できる		3	十分整理されている		整理されている		整理が不十分	整理されていない					
			5	他者との関りを学び、実践できる		3	十分実践できる		実践できる		実践していない	実践できない					
			6	「自分と社会の関係」について、自分の考えを持ち、それを人に説明できる		3	十分説明できる		説明できる		これから(今後)説明する	説明できない					
			7	組織を活性化させる力が身についている		3	十分身についている		身についている		不十分である	身についていない					
			8	「持続可能な社会」のために必要なもの・こと・ひとを考える力が身についている		3	十分身についている		身についている		不十分である	身についていない					
			9	考え方や価値観を異にする人々との対話に要するコミュニケーション能力が身についている		3	十分身についている		身についている		不十分である	身についていない					
			10	合意形成のために重要な行動が理解できる		3	十分理解している		理解している		理解が不十分	理解が無い					
3) 地域の取り組みに係ることで、自己理解を深め、自己啓発を進め、キャリア設計を再構築することができる。 4) 自分の専門性と特性を活かし、新しい視点からの意見や提案をすることができる。	「動く」	活動状況	1	参加したプロジェクトの目的や概要が理解できる	1)	3	指導がなくとも、十分な内容を他者に明確に伝えることができる		若干の指導をすれば、必要な内容の7割程度を他者に明確に伝えることができる		詳細な指導をすれば、必要な内容の5割程度は他者に明確に伝えることができる						
			2	十分な質の活動ができる	1)	3	行動に関して、遅延や間違いがほとんどなく、確実に実施することができる		行動に関して、たまに遅延や間違いがあるが、自らそれに気づき修正し、質の向上のために努力を重ねることができる		行動に関して、頻繁に遅延や間違いがある。修正の指導をしても、十分な修正ができないことが多い		期待される行動に関して、頻繁に遅延や間違いがある。指導をしても修正の努力ができない				
			3	十分な量の活動ができる	1)	3	申請者に期待される活動量を十分に満たして参加することができる		申請者に期待される活動量の6割程度は参加することができる		申請者に期待される活動量の3割程度しか参加することができない		申請者に期待される活動量の3割未満しか参加することができない				
			4	責任感をもって活動に参加できる		3	自分の仕事はもちろん、チーム全体のどんな仕事でも嫌がらずに丁寧に行うことができ、約束を守り迷惑をかけることはない		自分の仕事は期日を守って完成させ、遅刻や無断欠席も殆どしない		自分の仕事であっても期日を守らず、遅刻や無断欠席も多く、関係者に迷惑をかけることが多いが、指導があれば反省し、改善することができる		自分の仕事であっても期日を守らず、遅刻や無断欠席も多く、関係者に迷惑をかけることが多い。指導があっても、改善することができない				
			5	主体的に活動に参加できる	1)	5	指導がなくとも、極めて積極的に参加することができる		指導がなくとも、積極的に活動に参加することができる		たまに自主性を欠くこともあるが、概ね自主的に活動に参加することができる		指導がないと活動が停滞することもあるが、指導すれば活動に前向きに参加することができる		常に指導がないと活動に参加しないが、指導すれば活動に前向きに参加することができる		
			6	解決すべき課題が理解できる	1)	5	指導がなくとも、十分な内容を他者に明確に伝えることができる		指導があれば、必要な内容の7割程度を他者に明確に伝えることができる		指導があれば、必要な内容の5割程度は明確に他者に伝えることができる		指導があれば、必要な内容の3割程度は他者に明確に伝えることができる		指導があれば、必要な内容の1割程度は伝えることができる		
			7	課題解決のためにクリティカルシンキングを実行できる		3	指導がなくとも、適切な情報の収集およびそれに基づく客観的な判断を十分に実行することができる		指導があれば、適切な情報の収集およびそれに基づく客観的な判断を十分に実行することができる		指導があれば、適切な情報の収集およびそれに基づく客観的な判断を十分に実行することができる		指導があれば、情報の収集ができ、それに基づく判断もできるが、情報の適切さや判断の客観性には不足がある		詳細な指導を重ねても、情報の収集や判断ができない		
			8	プロジェクトにおける自分の役割が説明できる	2)	3	指導がなくとも、十分な内容を他者に明確に伝えることができる		指導があれば、十分な内容を他者に明確に伝えることができる		指導をすれば、必要な内容の5割程度は明確に他者に伝えることができる		指導をすれば、必要な内容の3割程度は他者に明確に伝えることができる		詳細な指導をしても理解ができず、他者に必要な内容を明確に伝えることができない		
			9	チーム活動における自分の特性を理解し、チームに貢献できる	3) 4)	3	自力で自分の特性をほぼ把握しており、他者にも概ね伝えることができ、活動にもそれを活かす努力をしている		指導があれば、自分の特性を把握することができ、他者にも概ね伝えることができ、活動にもそれを活かす努力をすることができる		指導があれば、自分の特性を把握することができ、他者にも概ね伝えることができ、活動にもそれを活かす努力をすることができる		詳細な指導を重ねれば、自分の特性を把握することが概ねできるが、他者にわかりやすく伝えることができない。活動にその特性を活かす努力が不足している		詳細な指導を重ねても、自己の特性を把握・整理できない		
			10	自分の専門性を活かし、新しい視点からの意見や提案をすることができる	4)	3	自ら、自分の専門分野に関する情報収集を行ったり、新しい意見や提案を述べることができる		指導があれば、自分の専門分野に関する情報収集を十分に行ったり、新しい意見や提案を述べることができる		指導があれば、自分の専門分野に関する情報収集を十分に行ったり、新しい意見や提案を述べることができる		指導があれば、自分の専門分野に関する情報収集を行うことができるが、質や量が不十分である。また、意見や提案には新しい視点はほとんどない		指導があっても、自分の専門分野に関する情報収集を行うことができず、意見や提案もほとんど行うことができない		
			11	PDCAサイクルを理解し、実行できる	2)	3	自ら、PDCAサイクルを理解し、サイクルを回しながら活動をよりよく進めることができる		指導があれば、PDCAサイクルを理解し、サイクルを回す努力をして活動を進めることができる		指導があればPDCAサイクルは理解できるが、サイクルを意識した活動ができない		指導があっても、PDCAサイクルが理解ができず、サイクルを意識した活動もできない				
			12	報告・連絡・相談(ホウ・レン・ソウ)を理解し、実行できる	2)	3	指導がなくともホウ・レン・ソウを理解でき、適切な報告・連絡・相談がおよそできる		指導があればホウ・レン・ソウを理解でき、適切な報告・連絡・相談がおよそできる		指導があればホウ・レン・ソウを理解でき、報告・連絡・相談のいずれかまではできる		何度指導があってもホウ・レン・ソウの理解が薄く、報告・連絡・相談のいずれかまではできない				

推薦理由	小計点 [70点満点]	配分考慮後の合計点(小計×0.5)[35点満点]
------	-------------	--------------------------